



発行日：平成21年3月10日  
発行元：津山市クリーンセンター  
建設事務所

電話：32-7017

Fax：32-7019

（質問やご意見をお寄せください。）

メールでの質問は、ホームページから  
お寄せください。

## 津山圏域資源循環施設組合 設立の許可申請をしました

2月12日 津山市、勝央町、奈義町

〃 17日 鏡野町、美咲町

の日程で各市町議会が津山圏域資源循環施設組合の設立議案を可決し、同20日に岡山県知事に対し設立許可申請を行いました。

3月中旬までには設立許可を受けられる見込みで、予定どおり、平成21年4月1日に一部事務組合を設立することになります。

### 平成21年度に行う主な事業は

環境影響評価現地調査、準備書作成

埋蔵文化財調査

敷地造成等の測量設計

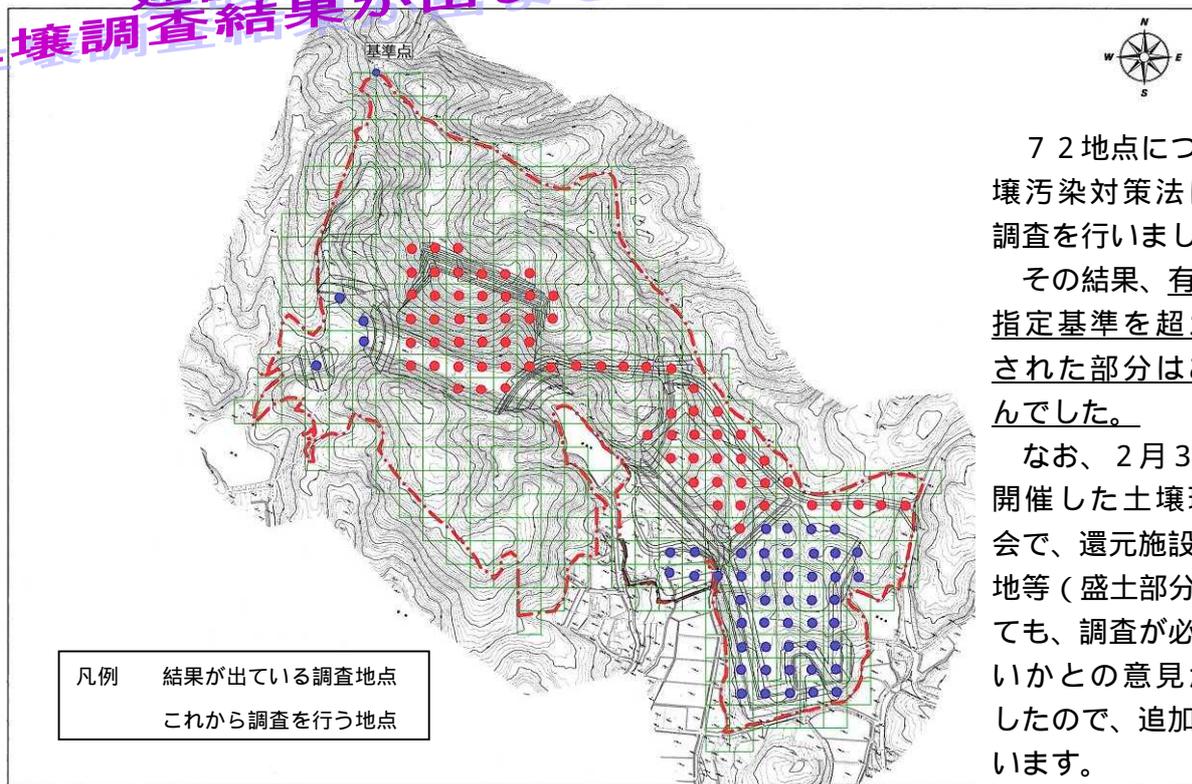
環境モデル地区整備事業計画策定

周辺整備計画策定・一部事業着手

環境学習プランの作成

などです。

## 建設予定地の 土壌調査結果が出ました。

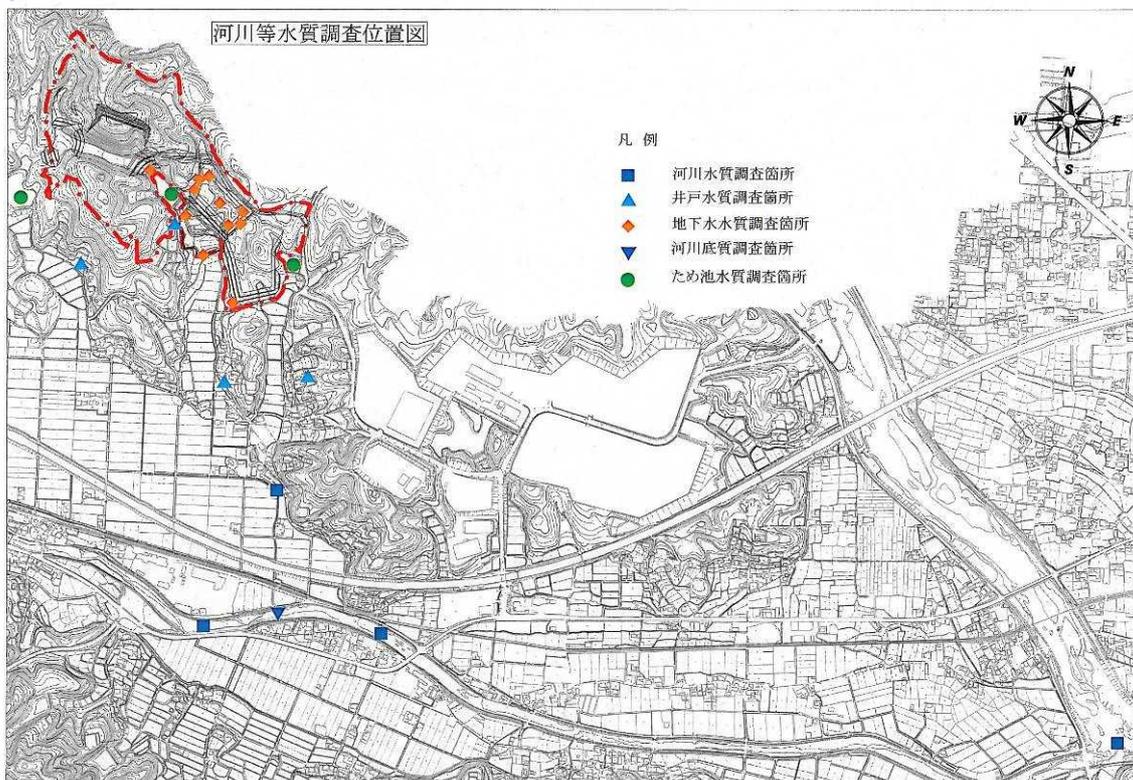


72地点について、土壌汚染対策法に準じた調査を行いました。

その結果、有害物質が指定基準を超えて検出された部分はありませんでした。

なお、2月3、4日に開催した土壌環境懇談会で、還元施設建設予定地等（盛土部分）についても、調査が必要ではないかとの意見がありましたので、追加調査を行います。

## 予定地内の地下水、また隣接するため池、 近隣民家から採取した井戸水、河川等について水質検査をしました。



いずれの地点からも環境基準を超えた鉛やひ素などの有害物質は検出されませんでした。

建設予定地内の残土処理地や不法投棄があった場所の調査結果について株式会社E N Aから報告がありました。

### 1. 残土処理地について

株式会社E N Aにより、平成20年11月20日から12月19日まで、残土掘削調査及び撤去作業が行われていました。これらの作業は完了し、土壤汚染対策法が指定する有害物質の調査を行いました。指定基準を超過した物質はなかったとの報告を受けました。

この調査は、環境省の認定を受けた指定検査機関が土壌を採取し、検査を行っています。また、調査結果は(株)E N Aで公表しています。

### 2. 不法投棄地点について

11月16日に土地所有者、領家町内会有志、クリーンセンター建設事務所職員有志がクリーン作業を行い、これらの不法投棄物の撤去が完了しました。

また、同日鏡野町でも「クリーン作戦」が行われ、不法投棄物の撤去・清掃作業が行われました。

## 地元説明会を開催しています。

1月下旬から、各地区において事業説明会を開催しています。

主な内容は、各地区の前の説明会以降の経過などについて報告しています。その中で新たにいただいた質問について回答します。

・久米地域は以前から農業用水の不足が問題となっています。久米川や池の水をクリーンセンターで利用すると更に水不足となるのではないですか。

クリーンセンターで利用する水は、全て水道を利用しますので、農業用水への影響はありません。また、建設予定地内に4つの調整池を整備することや、敷地内の残地山林部分を水源涵養の林地として整備し、敷地整備による影響を抑制するように努めます。

また、残地山林部分を整備することによってクリーンセンターから排出されるCO<sub>2</sub>を敷地内の山林で削減することも検討していきます。

これらの敷地利用計画は、今後住民の皆さんの意見を取り入れながら行っていきます。



・建設検討委員会や技術審査委員会ではどのようなことが協議されているのですか？

建設検討委員会は、住民からの公募委員を含めた17名の委員で構成され、ごみ処理問題の地域課題を整理し、共通認識を深めながら施設整備について広い見地から検討を行なっています。

また、技術審査委員会は専門家6名で構成され、津山圏域に最も適したごみ処理方式、事業方式の審議、評価を行なっています。

委員会の議事録(建設検討委員会は要旨)は、津山市のホームページ上に掲載します。

現在、第1・2回建設検討委員会、第1回技術審査委員会が現在掲載されています。

## 土壌に関する懇談会と セミナーを開催しました。

### <懇談会>

2月3日 第1回鏡野町（ペスタロッツ館）40人

2月4日 第2回津山市（久米公民館）43人

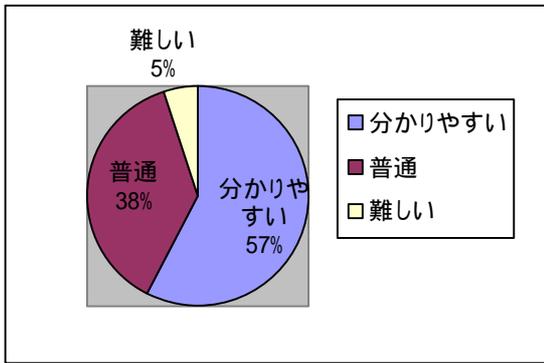
### <セミナー>

2月4日 津山市総合福祉会館 132人

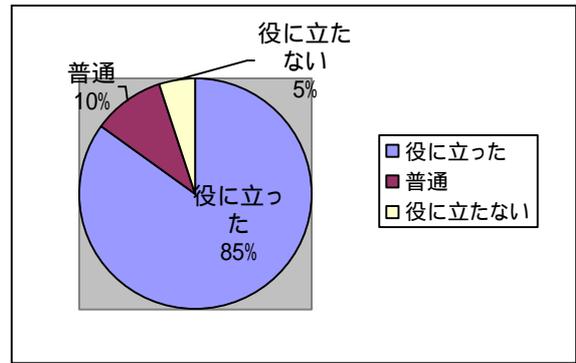
総勢215名の方々に参加いただきました。

懇談会とセミナーのアンケートの結果は以下のとおりでした。

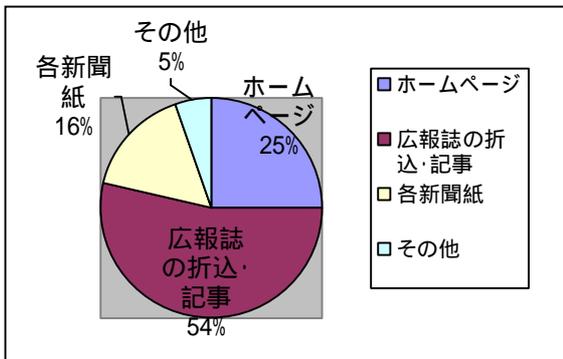
### 1. 懇談会の内容について



### 2. 懇談会の内容は役に立ちましたか？



### 3. 今後、クリーンセンター建設についてのお知らせを行う手段として有効だと思われるものは何ですか？（複数回答あり）



#### <その他>

- ・こまめに広報する。
- ・説明会の開催が効果的であるという意見もありました。

懇談会の内容や質疑回答は改めてご報告します。

当日配布した資料が必要な方は事務局へお問い合わせください。

### 感想

- ・具体的な内容で理解が深まった。今回の内容（説明項目、質疑回答）を広報すれば多くの周知が出来ると思う。
- ・少し難しいと感じたが、基本的なことが理解できた。不安解消もできた。定期的に分かりやすい会を。
- ・複合汚染につき、今後度々説明会を行うこと。
- ・説明内容が良かったが、参加者が少なかったのが残念。広報等に今後も努力願いたい。
- ・数値についてよく分かりました。
- ・もう少し早い時期に説明会を持つべきだ
- ・街宣車の活動は阻止できないのか。
- ・信じにくいと感じました。5年、10年、20年、30年と時がたてば真実も見えてくると思います。
- ・今後も説明会を度々持ってほしい。

